

# 都議会だより

本号の主な内容

2~3面 ☆都議会議員一覧

4面 ☆わが会派 今年の抱負  
☆「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」とは  
☆都議会提供テレビ番組のお知らせ  
☆平成24年第1回定例会の予定

東京都議会広報課

平成24年(2012年)1月1日発行  
☎ 163-8001 新宿区西新宿2-8-1  
☎ (03) 5320-7126 FAX(03) 5388-1779  
http://www.gikai.metro.tokyo.jp/

## 謹賀新年



高尾山から望む初日の出



東京都議会議長  
中村 明彦

あけましておめでとうございます。都民の皆様におかれましては、明るく希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は昨年第4回東京都議会定例会で第44代東京都議会議長に就任いたしました。議長として全力を傾けて円滑な議会運営に取り組んでまいります。さて、昨年は3月に発生した東日本大震災により東北地方の太平洋沿岸を中心に未曾有の被害が発生しました。都内でも建物等への直接的な被害に加え、交通機関等の混乱や通信の障害等が発生し、多数の帰宅困難者が徒歩で帰宅したり、都内の公共施設等で一夜を明かしました。また、計画停電の実施により医療や介護現場にも影響が生じ、その後も、農産物等の出荷制限や電力使用制限が発せられるなど、都民生活への影響が続きました。



東京都議会副議長  
ともし 春久

あけましておめでとうございます。本年が都民の皆様にとりまして更なる飛躍の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

さて、昨年起きた東日本大震災は、従来の災害の概念に収まらない未曾有の大災害となり、震源から遠く離れた都内でも、地盤の液化化や大量の帰宅困難者が発生し、放射性物質の拡散や計画停電の実施などにより様々な影響が生じました。

また、緩やかに回復しつつあった我が国の景気に深刻な影を落とし、記録的な円高などの影響も受けて困窮を極めている企業も少なくありません。雇用情勢もより深刻になってきています。

その中で、6月には、小笠原諸島の世界自然遺産への登録が決定しました。7月には、2020年オリンピック競技大会に、東京都が正式に立候補を表明しました。

一方、長引く不況や記録的な円高等の影響で、中小企業や雇用情勢は依然厳しい状況にあります。待機児童や児童虐待等の問題も引き続き続いています。また、猛暑等による熱中症や記録的豪雨により道路冠水等の被害も発生しました。

都議会では、都民の皆様が安心して豊かに暮らせるよう、防災対策、雇用・中小企業対策、子育て支援、医療対策、豪雨対策、環境の保全など、東京の将来を見据えた重要課題の解決に全力を尽くしてまいります。併せて、都議会は執行機関と対等な関係・立場で真摯に議論し、解決に向けた取組を行ってまいります。

都民の皆様には、都議会への一層のご理解とご協力をお願いいたします。年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

### 新年のご挨拶

都は、東日本大震災を受けて「東京緊急対策2011」を策定し、被災者支援や産業の再生など首都東京として直ちになすべき緊急対策に取り組みました。その取組を通じ、今回の教訓を重く受け止め、いつ発生するか分からない首都直下地震などへの備えを万全にしていくなければなりません。加えて、世界の「範」となる成熟した都市東京を実現していくため、防災対策や景気対策のみならず、環境や医療対策、福祉や教育の充実、安全・安心なまちづくりなどの課題があります。私は、副議長として、全議員が英知を結集し、党派を超えた総合力で、東京の抱える様々な課題を着実に解決すべく、全力を尽くしてまいります。どうか、都議会の活動に大いに期待をいただき、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。年頭にあたり、都民の皆様のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

都議会議員  
一覧  
(党派等別)  
平成23年12月15日現在

都議会民主党  
50人

 総務会長代行 文教、△議連、○招致 (墨田区)	 幹事長代行 (台東区) 警消	 厚生、△議連、○防特 (文京区)	 総務会長代行 公企、△防特 (新宿区)	 総務会長 財政、△議連	 経港 (中央区)	 千代田区 文教			
 △文教、招致 (中野区)	 環境 (渋谷区)	 ○警消、○招致 (世田谷区)	 政策調査会副会長 △都市 (世田谷区)	 厚生 (大田区)	 都市、防特 (大田区)	 △経港 (目黒区)	 団長 ○財政、○防特 (品川区)	 経港 (品川区)	 財政 (江東区)
 財政、招致 (練馬区)	 文教 (練馬区)	 公企 (練馬区)	 警消 (板橋区)	 厚生、防特 (荒川区)	 総務 (北区)	 環境 (北区)	 ○都市 (豊島区)	 政策調査会長代行 △公企、議連 (杉並区)	 政策調査会副会長 △総務 (中野区)
 ○環境、招致 (三鷹市)	 ○厚生 (武蔵野市)	 政策調査会長 △警消、○議連 (立川市)	 ○都市 (八王子市)	 △環境 (江戸川区)	 △厚生 (江戸川区)	 ○総務 (葛飾区)	 ○経港 (葛飾区)	 幹事長代行 総務、議連、△招致 (足立区)	 総務会副会長 財政 (足立区)
 副幹事長(筆頭) 経港 (北多摩第二)	 総務、防特 (南多摩)	 政策調査会副会長 △文教 (西多摩)	 環境 (西東京市)	 ○公企 (日野市)	 厚生 (小平市)	 政策調査会長代行 △財政、議連 (小金井市)	 ○文教 (町田市)	 都市、招致 (府中市)	 副幹事長 公企 (青梅市)
 政策調査会副会長 ○経港 (江東区)	 総務会副会長 ○環境 (墨田区)	 総務、○防特 (台東区)	 ○総務、防特 (文京区)	 副幹事長 ○厚生 (新宿区)	 経港 (港区)				
 副幹事長 環境 (杉並区)	 ○公企、防特 (杉並区)	 幹事長代理 公企、△議連、招致 (中野区)	 ○文教 (渋谷区)	 総務、防特 (世田谷区)	 政策調査会長 △経港、議連 (大田区)	 副幹事長 △都市 (大田区)	 ○財政 (大田区)	 幹事長代行 財政、議連、招致 (目黒区)	 総務会長代行 財政 (品川区)

東京都議会  
自由民主党  
38人

所属している委員会の略称説明 (○委員長 ○副委員長 △理事)  
 常任委員会/総務…総務委員会、財政…財政委員会、文教…文教委員会、都市…都市整備委員会、厚生…厚生委員会、経港…経済・港湾委員会、環境…環境・建設委員会、公企…公営企業委員会、警消…警察・消防委員会 議連…議会運営委員会 特別委員会/防特…防災対策特別委員会、招致…オリンピック・パラリンピック招致特別委員会

 宮崎 幹事長 章 (立川市) 警消、○議連	 石森 たくゆき (八王子市) ○都市	 田島 和明 (江戸川区) 総務	 宇田川 聡史 (江戸川区) △財政、議連	 三原 まさつぐ (足立区) △厚生	 山加 朱美 (練馬区) △厚生	 高橋 かずみ (練馬区) △環境、△招致	 菅 東一 (板橋区) ○警消	 高木 けい (北区) 文教、△議連	 矢島 千秋 (豊島区) 公企			
 遠藤 衛 (北多摩第三市) 都市	 野田 かずさ (北多摩第二市) 文教	 こいそ 明 (南多摩) 環境	 林田 武 (西多摩) 都市	 山田 忠昭 (西東京市) 環境	 古賀 俊昭 (日野市) 文教	 高橋 信博 (小平市) △公企、招致	 吉原 修 (町田市) 総務、議連、△防特	 比留間 敏夫 (府中市) 警消	 吉野 利明 (三鷹市) △警消、△招致			
 遠藤 守 (大田区) △厚生	 藤井 一 (大田区) 警消、○招致	 斉藤 やすひろ (目黒区) 都市	 伊藤 興一 (品川区) △総務、招致	 木内 良明 (江東区) 経港	 加藤 雅之 (墨田区) 財政、防特	 吉倉 正美 (新宿区) ○総務	<b>都議会公明党</b> 23人		 三宅 正彦 (島郷) 経港	 野島 善司 (北多摩第四市) △厚生		
 中山 信行 (足立区) △財政	 小林 健二 (練馬区) △厚生	 橋 正剛 (板橋区) △都市、△防特	 鈴木 貫太郎 (荒川区) 公企	 大松 あきら (北区) △文教	 長橋 桂一 (豊島区) ○公企、議連	 松葉 多美子 (杉並区) 環境、△防特	 高倉 良生 (中野区) △経港	 中嶋 義雄 (世田谷区) 警消、○議連	 栗林 のり子 (世田谷区) 総務			
 かち 佳代子 (大田区) 環境	 畔上 三和子 (江東区) 文教	 大山 とも子 (新宿区) △厚生、議連	<b>日本共産党</b> 東京都議会議員団 8人		 谷村 孝彦 (北多摩第二市) 都市	 小磯 善彦 (町田市) 経港、議連	 東村 邦浩 (八王子市) ○警消、△議連	 上野 和彦 (江戸川区) ○環境	 野上 純子 (葛飾区) 文教、△招致	 ともし 春久 (足立区) △厚生		
			 山内 れい子 (北多摩第二市) ○文教、招致	 星 ひろ子 (昭島市) 総務	 西崎 光子 (世田谷区) △公企、議連、防特	<b>都議会生活者</b> ネットワーク・みらい 3人		 清水 ひで子 (八王子市) 経港、議連	 大島 よしえ (足立区) 都市	 古館 和憲 (板橋区) △警消	 吉田 信夫 (杉並区) △総務、防特	 たそえ 民夫 (世田谷区) ○財政、招致
<b>公職選挙法のお知らせ</b> 公職選挙法により、議員が、選挙区内の人や団体にに対し、年賀状等のあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出すことは禁止されています。 都民の皆様のご理解をお願いいたします。				 相川 博 (八王子市) 公企	<b>無所属</b> (八王子活性化研究会) 1人		 土屋 たかゆき (板橋区) 警消	<b>無所属</b> (都議会日本創新党) 1人		 福士 敬子 (杉並区) 財政	<b>無所属</b> (自治市民'93) 1人	

あひま...おめ...と...と...と...



都議会民主黨 幹事長 山下 太郎

### 困難を乗り越えて 新たな東京へ

東日本大震災の爪痕は、今なお大地に、そして私たちの心に刻み込まれています。岩手、宮城、福島三県を始めとした被災地の皆さまと共に、東日本復興に全力を挙げていきます。同時にこの東京も、震災や津波、豪雨災害に打ち勝つ安心・安全の東京にしていかなければなりません。とりわけ、様々な手法を駆使して木造住宅密集地域の整備を進める安心の街づくりは喫緊の課題です。そして、個々の建築物、住宅の耐震改修も積極的に支援し、促進していきます。

昨年、私たちが提出し、可決・成立した省エネ条例に基づく省エネルギーの推進とエネルギーの安定的な供給の確保は、当面の対策と共に分散型エネルギーの確保を始め長期的な視野に立って着実に進めていきます。

この2月には、2020年オリンピック東京招致に向けた「申請ファイル」をIOCに提出し、具体的な招致活動が開始されます。オリンピック招致は無駄な公共事業と異なる向きもありませんが、私たちが求めているオリンピック招致は、そのような20世紀型のオリンピック招致ではありません。東京は、これまでも社会資本の整備を進めてきており、競技施設も既存施設を活用することができ、その上で東京が、自然と共生し世界最先端の機能を持った成熟した都市として、そして、都民がゆとりと豊かさの中でその能力を十二分に発揮できる都市として、その魅力を発信し、世界の誰もが一度は訪れたい都市としていくことが、21世紀の東京オリンピック招致につながると思っています。震災からの一日も早い復興や省エネルギー都市づくり、福祉社会の充実もその一環です。私たちが、そうした東京のまちづくり今年も全力を挙げます。



東京都議会 自由民主黨 幹事長 宮崎 章

### 都民が安心して暮らせる 活力ある東京の実現に向けて

昨年、東日本大震災を経験して、あらためて災害への備えの重要性を学びました。都民が安心して暮らせるだけでなく、東京が都市として発展するためには東京を高度防災都市として整備することが必要です。木造住宅密集地域の解消、高潮や津波対策、緊急時輸送道路やライフラインの確保などハード面の対策を進めます。また、災害時の情報連絡の確保、地域の防災力の向上、物資の備蓄、電力や物流ネットワークの確保、帰宅困難者対策などのソフト面の対策にも取り組めます。

リーマンショック後の景気回復の歩みは遅く、さらに急激な円高によって都内の中小企業は厳しい経営環境にさらされており、産業の空洞化が懸念されます。東京の産業を守るため、中小企業の経営を支援し、産業の振興を図ります。また、引き続き雇用環境が厳しいため、若年者を中心に就業対策を進めます。全力で景気対策に取り組んでまいります。

我が国は少子高齢化に直面し、人口も減ってきています。東京の活力を守るためにも、医療、福祉などさまざまな面から少子高齢化対策に取り組めます。

今年も都民の皆様が安心と安全を実感でき、活力ある東京を実現するための政策に努めてまいります。 都議会公明党 幹事長 中嶋 義雄



都議会公明黨 幹事長 中嶋 義雄

### 都民生活の向上に全力尽くし 東京を日本経済のけん引力に

リーマン・ショックから2年半が経過し、景気に燭光が見え始めた矢先、東日本大震災に見舞われたわが国経済は、欧州の金融不安

や歴史的な円高など、外部環境の激変が追い打ちとなり、未だ低迷が続いています。加えて、コンセンサスのないTPPへの協議参加表明は、国内に混乱をもたらしています。この閉塞状況を打破するためにも、都議会公明党は、これまで以上に都民生活や産業施策の充実を図り、東京が日本の再生を力強くけん引できるような取り組みをまいります。

まず、喫緊の課題である防災力強化では、帰宅困難者対策や津波・高潮対策、木造住宅密集地域の不燃化などに取り組めます。中小企業支援では、制度融資などの金融支援のほか、優れた技術を持つ中小企業の海外販路開拓支援など、経営の安定化を図ります。

また、厳しい雇用情勢を踏まえ、若年者や中高年への継続的な就職支援を進めます。福祉分野では、医療、介護、障がい者支援や子育て対策に加え、里親支援の拡充や発達障がいの子どもの教育の充実など、現場の実情を踏まえ、きめ細かい施策を推進します。

都議会公明党は、本年も現場第一で、都民の安全・安心確保に全力を尽くします。



日本共産黨 東京都議会議員団 幹事長 大山 とも子

### くらし・福祉・命を守る都政に 大きく踏み出す年に

東日本大震災から10か月。都民の住宅の耐震・不燃化へ大幅な助成をおこない、地震、津波に強い防災都市へ、全力を尽くします。

放射能対策は、皆さんの世論と運動で進んでいくもの、まだまだ不十分です。内部被曝を防ぐために、給食食材はもとより、より多くの食品検査を実施させましょう。私たちも食品や土壌などの独自検査を含め、子ども達や妊婦を守る取り組みをさらに強めます。

原発ゼロの実現のため、太陽光などの再生可能エネルギーを中心に据えたエネルギー対策を計画的に進めることで、中小企業の振興と雇用の拡大を大きく伸ばすよう取り組みます。国保料の軽減や保育の水準と量を拡充するなど福祉の充実に取り組みます。五輪招致を口実に、1m1億円の外環道や巨大港湾建設に、莫大な財源をつぎこんでいる場合ではありません。税金の使い方を変え、都民の命とくらしを守る都政へと前進させましょう。

## 「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」とは

都が処理すべき分野は広範囲にわたっており、これに伴って、議会が審議する議案の件数も多くなっています。都議会が、限られた会期中で多くの議案や請願・陳情を審議するには、本会議だけでは十分ではありません。そのため、本会議の議決に先立って、専門的かつ詳細に審査する委員会を設置しています。なお、委員会では、閉会中も請願・陳情の審査や所管事項の調査などを行っています。

- 常任委員会……常設されている委員会で、付託された議案や請願・陳情を審査します。また、所管する事項について、調査を行います。現在は、条例によって九つの常任委員会が設置されており、議員はこのうちどれか一つに所属しています。

委員会名	総務委員会	財政委員会	文教委員会	都市整備委員会	厚生委員会	経済・港湾委員会	環境・建設委員会	公営企業委員会	警察・消防委員会
所管局	知事本局 青少年治安対策本部 総務局 人事委員会 選挙管理委員会 監査委員	財務局 主税局 会計管理局 収用委員会	生活文化局 スポーツ振興局 教育委員会	都市整備局	福祉保健局 病院経営本部	産業労働局 中央卸売市場 港湾局 労働委員会	環境局 建設局	交通局 水道局 下水道局	公安委員会 (警視庁) 消防庁

- 議会運営委員会…各会派の代表者などで構成されており、議会の運営方法などについて協議しています。
- 特別委員会……必要に応じて、特定の事件を審査するため本会議の議決により、臨時に設置される委員会です。予算の審査を目的とする予算特別委員会や、決算を審査するための各会計及び公営企業会計の二つの決算特別委員会は、毎年設置されるのが通例となっています。

## 都議会提供テレビ番組のお知らせ

テレビ東京 (地上デジタル放送7ch)

未来へ! 希望あふれる東京  
～東京都議会議長・副議長にきく～

1月10日(火) 10:00～10:25

都議会議長・副議長が、都政の課題や今年の抱負などについて、ゲストを交えて語ります。

<問い合わせ先>

都議会広報課放送係 電話03-5320-7124

## 訂正とお詫び

「都議会だより」11月19日発行 (No.294) 2面に掲載いたしました一般質問 (要旨) 中、松下玲子議員 (民主党) の表題の一部について「自然の脅威」とすべきところを「自然の驚異」としてしまいました。お詫び申し上げますとともに、訂正いたします。

## 平成24年第1回 定例会の予定

2月22日	開会 (本会議)
28日	代表質問 (本会議)
29日・3月1日	一般質問 (本会議)
5日・6日	常任委員会審査
8日	一部議案の議決 (本会議)
	(予算特別委員会審査)
16日～22日	常任委員会審査
	(予算特別委員会審査)
29日	閉会 (本会議)

TOKYO MX (地上デジタル放送9ch) で本会議の様を生中継・ダイジェストで放送します。

## 都議会ホームページのご案内

都議会では、インターネットによる都議会情報の提供を行っています。また、メールマガジンの配信やモバイル版ホームページでも情報提供しています。どうぞご利用ください。

- 都議会の紹介 ●議長の活動
- 議員名簿 ●本会議・委員会の予定
- 会議録検索 ●提出議案と議決結果
- 傍聴・見学
- インターネット中継 (ライブ録画)
- みんなの都議会 (キッズページ)

ホームページアドレス

<http://www.gikai.metro.tokyo.jp/>

または、検索サイトで「東京都議会」を「検索」してください。

<問い合わせ先> 都議会広報課 ☎03-5320-7126

## 「都議会だより」配布場所と定期読者募集のお知らせ

「都議会だより」は年5回発行しており、新聞折込で配布するほか、都の施設や区市町村の窓口、図書館、都営地下鉄駅構内、公共機関窓口などにも置いてあります。また、都議会ホームページでもご覧になれます。

このたび、上記方法で入手困難な方のため、24年4月から1年間「都議会だより」を郵送でお届けする定期読者を募集いたします。募集期間や申込方法等は次のとおりです。

- 【募集期間】 1月4日～2月29日
- 【申込方法】 ①送り先の住所・氏名を記載した返信用封筒(長3:120ミリ×235ミリ)を5枚準備し、そのうち4枚に80円切手を、残りの1枚に90円切手を貼ってください。②①のとおり準備した封筒5枚を一つの封筒に入れて、下記申込先にお送りください。 ※2部以上希望される場合は、下記へお問い合わせください。
- 【郵送時期】 4月下旬、7月下旬、11月上旬、25年1月上旬、1月下旬 (申込先・問い合わせ先) 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 都議会広報課 電話03(5320)7126 FAX03(5388)1779